YSVN だより

第　1　号

2023 年 7 月発行

－横須賀災害ボランティアネットワーク－

スカナマズ

代表より（岩間道夫）

横須賀災害ボランティアネットワークの会報第 1 号を発刊することとなりました。今後、半年に一度以上は活動内容や活動予定等を会員の皆様に報告するため、配布していく所存です。最新の活動を知っていただくことが最優先と考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今年は、関東大震災発生後 100 年の年に当たります。地球温暖化の影響を受けて、最近では台風等の自然災害が多発しています。また、地震による被害も頻発しています。阪神淡路、東日本大震災等々、最近では能登半島でも被害を受けています。数え上げたら切が有りません。「災害は忘れた頃にやって来る」は死語となり、現在では通用しない言葉となりました。

三浦半島を走る五本の活断層が、「予測されている 30 年以内に活動する」が外れて目を覚まさないことを祈願するばかりです。これからも横須賀災害ボランティアネットワークの活動に参加していただき、温かい目で

団体概要

1997年6月横須賀市社会福祉協議会よこすかボランティアセンターを事務局として開設しました。災害時に一般ボランティアが効率よく活動できるよう備えることを第一の役割としております。コーディネーター養成講習会、寒冷地避難所宿泊体験開催の他被災地へ出向き支援ボランティア活動をしています。団体として設立26年となりました。

現在の会員数

個人会員 55　名団体会員 13 団体

総会の報告（濱田千入）

令和 5 年 5 月 19 日(金)、YSVNの事務局である横須賀市社会福祉協議会をはじめ横須賀市ご臨席のもと、近隣市町の災害ボランティアの方々にもご参加いただき、総会を開催いたしました。会員の皆さんが顔を合わせての総会は 3 年ぶりとなり、本当に久しぶりのことでした。当日は、出席会員の中から運営委員の須藤未喜さん(横須賀青年会議所)を議長に選出し、審議が進められました。

まず、第 1 号議案 令和 4 年度事業報告及び第 2 号議案 会計報告、監事による監査報告がなされ、承認されました。続いて、第 3 号議案 令和 5 年度事業計画(案)、第4号議案 予算(案)の説明があり、こちらも拍手多数で承認をいただきました。

その後、第 5 号議案として、役員の改選、運営委員の選任(案)が提出され、いずれも承認をいただいて、新年度がスタートしたところであることをご報告いたします。

2023年度の活動予定から～

災害時ボランティアセンターコーディネーター養成講習会

１０月２２日（日）総合福祉会館　主催：横須賀市災害ボランティアネットワーク

災害時ボランティアセンターの運営及びＩＣＴ活用に対応した学習・訓練を行います

横須賀市災害時ボランティアセンター設置運営訓練

１１月１９日（日）総合福祉会館　主催：横須賀市社会福祉協議会　横須賀市と合同開催

長年役員としてご活躍頂いた先輩からの寄稿

災害ボランティア活動にさいして（鈴木　正さん）

今年は関東大震災から 100 年目を迎えます。我が国は各種の災害に見舞われ世界でも災害の多発地帯と言われています。（4 大陸の上に位置している日本は特に地震が目立っています。）最近は線状降水帯の影響で災害被害も甚大な傾向にあります。地震や水害は一瞬にして多くの被害をもたらします。昔、災害は忘れた頃にやって来ると言われていましたが、現在は記憶にあるうちにやって来て十数年に一度という災害が度々訪れ災害規模も甚大になって来ています。 災害は時間や場所を選ばず発生し自然災害は避けて通る事が出来ませんが、日頃の訓練や備えにより減災が出来ます。 そして、各種災害で行政の手が間に合わないところは、阪神淡路大震災以降東日本大震災をはじめとする各種災害では、災害ボランティアの活動が大きなパワーとなっています。

災害ボランティア活動への参加には、それぞれの条件や環境による事情もあるでしょうが、出来るうちに是非現地に行き、現状を把握して理解を深めて頂きたいと思います。一人ひとりの力は小さくとも大勢が集まると大きな力になりますので、人の為になり自分の為にもなるボランティア活動をやっていきましょう。

ボランティア活動の思い出（明珍　スイさん）

私が参加したきっかけは、平成 18 年度の「市民共同参画」による災害についての6か月の研修受講でした。当時は皆で色々なところの研修に参加し、お互いを尊重しながら和やかに活動を行っていました。

特に印象に残っているのは、「寒冷期避難所体験」での炊き出し訓練でした。前日までの準備の大変さはもちろんのこと、当日は豚汁 150 人分を作り、炊き出し訓練を行いました。朝 9 時からの野菜切に始まり、夕食の時間まで気が抜けなかったことを思い出します。火を扱うため冬でも外仕事となり、お鍋を洗う手が悴む事がしばしばありました。

平成 23 年 3 月 11 日あの東日本大震災がおこり、神奈川県立武道館にも避難者約 1000 名が避難されてきました。その後 1 年間は神奈川県からの要請で地域ネットが中心となりお世話を実施し、閉鎖後、避難者の方々は県内各地域に移動されました。その方々の孤立を防ぐために県が主催したサロン形式が、徐々に各地域ネットでの取組みに移行され、平成 25 年からよこすかボランティアセンターの活動室にて、神奈川県避難者支援「歩む会」が横浜主催で開設されました。お茶のみを東北では「お茶っこ」と言うことから「お茶っこ」として現在も続けられています。

会費納入のお願い

1．　会　費　１口２０００円（何口でもご加入いただけます）

2．　振込先　【金融機関名】　かながわ信用金庫

【支店名】　本店営業部

【口座区分】　普通　【口座番号】　1260517

【口座名義】　横須賀災害ボランティアネットワーク　代表　岩間　道夫

横須賀災害ボランティアネットワーク事務局

横須賀市社会福祉協議会　ボランティアセンター

TEL０４６-821-1303／FAX046-824-8110

ボランティアセンター事務室は平日８：１５～１７：１５に開所しております。